

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

2017 年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカル・ルールを適用する。

2. 使用クラブの規格

『ゴルフ規則付 I(B) 1a 適合ドライバーヘッドリスト』を適用する。(ゴルフ規則 176P参照)

3. 使用球の規格

『ゴルフ規則付 I (B) 1b 公認球リスト』を適用する。(ゴルフ規則 177P参照)

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I(B)5b ホールとホールの間での練習禁止』を適用する。(ゴルフ規則 181P 参照)

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカル・ルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭、修理地は青杭または白線をもって標示する。

2. コース内の全ての池および湿原は、ラテラル・ウォーターハザードとし
赤杭または赤線をもって標示する。

3. 4番ホール・14番ホールにおいて左側ラテラルウォーターハザードに入った場合、または球が見つからないが
ラテラルウォーターハザード内にあることがほぼ確実な場合に限り、ホールに近づく最も近いドロップ区域に
ドロップすることができる。

4. コース内に設置された全ての人工の構築物は、動かすことのできない障害物とする。

舗装された道路、排水溝、マンホール、橋、給散水施設、樹木の支柱、階段、固定席、目土容器、
表示板、法面保護のための石垣および枕木等。

5. 本ローカル・ルールの追加・訂正および臨時ローカル・ルールは、その都度クラブハウス内に掲示する。

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカル・ルールに追加変更のあるときは、倶楽部ハウス内に掲示をして告示する。

2. パー3 のホールに限り、先行組のプレイヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続
組のプレイヤー全員がティーインググラウンドまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位
置をマークして拾い上げ、後続の組にプレーをさせること。

3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないように注意すること。

競技委員長 高瀬 君代